

99年08月27  
日

山からの便りありがとう。  
ずいぶん花の名前を覚えたようですね。それにしても山の天気は思うようにはならないもの。  
当方の体、ある程度のところまでは順調に回復してきたと思うのですが、なかなか思うようにはならない今日この頃です。午後遅くなると首に不安定感が出てきて肩や背の筋肉がこります。  
山へ行きたいのですが、とにかく少なくとも次の診察(10月下旬)までは、おあずけです。ストレスがたまります。

山ではあまり無理をしないようにして、自然を楽しんでください。もう花は終わりですが、これからは草木の細やかな色づきが楽しめるはずですよ。

## 15期 宇野

99年06月07日

いつもご苦労さまです。  
OB通信受信しました。  
昨日、六甲高山植物園に行ったら、ほとんど時期が遅く  
コマクサとクリソウくらいでした。  
教訓は、5月の連休明け頃に行くべし。次は、六甲森林  
植物園に、紫陽花(神戸市の花)見物の予定です。

## 15期 舟田

99年12月23  
日

本日ようやく通知簿の記載が終わり、メール解禁になりました。  
そうでもないのととても仕上がりがありません。  
実態をオプラートに包んでやんわりアドバイスと励ましなんて  
ノーベル文学賞ならびに家庭平和賞ものです。  
仕方ないですね。どんなお仕事にもジレンマとストレスはつきものです。  
そんなOB達のあすへの活力のために、野沢OBスキー合宿は  
ますます隆盛となるべきでありましょう。

ところが、ところで、私、不参加となってしまいました。  
言い訳・・・最初聞いた時は日がずれてたんですよ。それが本決まりになったら  
2月22日出発となって、かねてからの浮気がばれてしまうことになりました。  
3月5日まで、ヒマラヤトレッキングに行ってきます。

金沢クンプ協会というのがありまして、ヒマラヤ・シェルパ・ミュージアム  
設立の支援団体です。友人が博物館の設計を担当しています。  
そこが、ミュージアム建設予定地の披露と、シェルパとの交流を意図した  
ツアーをだすことになりました。金沢発着であること、そして、  
かねてから関心がありながら、物見遊山のみでは家族にも生徒達にも  
申し開きが出来ないがブレーキになっていた私には、ふって涌いたような  
チャンス。見回せば身内に病人もおらず、何をどうやりくりしても  
行くぞ！と決心してしまいました。  
そのうえに旦那が「苦節25年」のご褒美に留守親を快諾してくれましたから  
もう、どう侮蔑の視線を浴びようと思ってしまいます。  
スキー合宿の皆様には、陳謝につぐ陳謝です。12月23日

保田様 早々と日程を押さえこんでしまいながらの不貞をお詫び申し上げます。  
ご叱責は11期のおにいさま方が、私を庇い、受けて下さることでし  
よう。次年度には本人が残りを受けますので、お手(足)やわらかに  
お願いいたします。

青柳様 スキー合宿の幹事をお譲りします。記念誌編集長のよしみでお引受下さい  
ませ。半年毎にあのストレスを繰り返すと、ヒマラヤへでもぶっとばないと  
発散できないのは、先輩のみご理解できますよね。

## SUB:山便り 謎のじい様編(歙崎山)

一週間前の誓い通り、旦那は一応早起きしました。

そして立山山麓ゴンドラリフトの始発便に乗るのには成功。

先日の低気圧通過で雄山は真っ白。毛勝三山との間に覗く真っ白ピークは  
白馬です。山頂駅付近は紅葉真っ盛り。本日は三段紅葉が楽しめそうです。

人の混まないうちに登っちゃおうと(結果的にはその日の登頂者は私達込みで  
8人)しっとり落葉の道を進みます。

さて第一のピーク瀬戸蔵山で、私達は一人のじい様に抜かれました。

その出で立ち・・何ということない町着に子供の合宿ザック、靴だけ山靴の飄々の登り方に克明な記憶が私達にはありました。

それで次の大品山のベンチで追いついた時に尋ねてみたのです。

「三年前の夏、お盆前の頃、早月尾根を登ってはおいでませんでしたか？」

「毎年行つとるから・・・。そうやろね。」

「覚えてますよ、その歩き方。さぞや年季が入ってらっしゃるんでしょうね。」

じい様はにこやかにペースを崩さず先行されて行きます。

そうなのです。あの時、岩稜地帯にさしかかりヒーヒーだった私達を

軽やかに抜いていったじい様がいました。

「今日のうちに山頂へ行ってこられるんですか？（早月小屋に泊まるとしての質問だった）」「日帰りすることもあるけれど、今日はあっちへ抜けます。」

目をむく私達を尻目に、じい様の姿は視界から消えた・・。

あのじい様が今日はここを歩いている。

山頂は見事なパノラマ。室堂から上は真っ白。紅葉の弥陀ヶ原に行く高原バスを見下ろし、一番近い薬師岳の豪快な山塊はコテの跡も艶やかな大アイスクリーム。右まわりに視線を移せば、乗鞍も御岳も、そしてかなたのわが白山も、白く輝いている。そして日本海がつかぬ。そこからまたせりあがってくる山並み。マッターホルン調に望める剣まで真っ白というのが、冠雪の時期ならでは。弁当を広げるじい様は、富山以外はあまり知らないよう。ところが薬師をはじめ皆日帰り圏なのである。

いつから？と聞いてみたら、登りだしたのは平成6年頃から。その頃咳が止まらなくて、これは肺癌かもと思っていたのが、たまたま友人に誘われて山へ行ったら直り、山の景色もよかったので、それからは健康の為にも登っているという。お互いに記念写真を撮り合って、下りはもっと驚いた。登りより、下りに老化は出てくるもの（前回、下りは見ていない。）。かるやかなフットワーク、抜群のバランス。下りならナカオでも落ちこぼれていない私達が追い付けない。たった1回だけ滑った。最小限のスリップで止めた。

「しつこいようですが、山はともかく、スキーでも」で、どうやらスキーの年季はたっぷりそうなのわかった。

瀬戸蔵からは竜神の滝へまわる。一本丸太の橋を彼は平然とスピード落とさず渡った。私と旦那は橋は使わず、下へおりてその沢を越えた。

山麓駅に戻った時には、もう営業も終わり、ワイヤーだけが空回りをしていた。

「まだサラリーマンやってますよ。だから日曜日しか行けないね。」の彼とはそれ以上の自己紹介もせず別れた。65はこえている。サングラスを外した顔は70ともいえそうだった・・・謎のじい様。

#### SUB:山便り

秋日和の9日・10日は、上高地－パノラマコース－濁沢－奥穂－前穂－岳沢－上高地を歩いてきました。

上高地は12年ぶり。北アへの泊まり掛けは夏2回、秋1回がせいぜいですから、安房トンネルが初めては当然として、平湯にあかんだな駐車場ができ、バスターミナルまでシャトルバスが運行とはじめて知りました。便利は便利ながら、即タクシーに乗り換えでき

た昔よりはタイムロスがでてしまいます。「旦那が不調」もあって、北穂小屋泊りをあきらめ、涸沢小屋泊りに。1年で一番混む日とあって夕食は11時になっても最終組が終わらず、「横をむいて、隣と密着して」の指示に地獄のような一晩でした。

翌10日。どのみち寝てはいられないと、テラスへ出てしまう。照明に照らされたザック置場はもうカチャカチャ。ザックをようやく見付けるも、トレッキングポールが外れてしまってます。不愉快が頂点に達している旦那「なくてもいい。もう出よう。」。意地でも諦めないその妻、もう他人様なんてどうでもよいで、ひっくり返すだけひっくり返して（ザックは文句言わない）ついに発見。旦那が感心（ほとんど感動）していました。この妻に頼るしかないと痛感したことでしょ。

奥穂にかかるオリオン。それが薄らいで、涸沢槍が朱色に染まる。カールの底のネオンのようなテント村からいくつものフラッシュが光る。そんなところで光らせても写らないんだよと、優越感に浸りつつ、ヒーヒー登る。3cmを越える霜柱・・・「密着」で暑かったけれど、やはり秋の北アなのです。やっと着いた奥穂山荘のテラス前、イワヒバリの群がスイスイ乗り越していく。これだったんだ。昨日、稜線にキラキラ光る銀の塵のようなものが見えて、その度周囲からも歓声があがったけれど、白出側の落日を浴びたこの鳥達の群舞だったんです。従業員さん達は客が来ようと我関せずの一斉お食事中。ふん、ジュースなんて買ってやんねえ、で出立。ルートは12年前とやや違い、トラバースに変更されていて、ヤバイなりに、落石しても後続にあたらないようになっています。そしてたしかに12年前には見かけなかった層がよじ登っているのです。

ついに頂上。100の頂上に100の喜び・・・とはいうものの、やっぱり圧巻。切れ落ちるカールを両側に従えて、岩稜の連なり、四方に広がるただただ山と雲海。夏の雪と花も魅力だけれど、クリアなパノラマは断然秋。早々にガスが湧いてきてなんてことがなくて、克明に見えてしまう。もちろん天候に恵まれればの話。だから喜色満面が頂上に溢れていました。

今回は引き返すのではない。吊り尾根を歩くのである。内心、そろそろ行ってこなくちゃ・・・バランス悪くなったらヤバイし・・・であったのに、ほとんどの方が当然のようにそっちへ向いて行くのにびっくり。それこそ、上高地ハイクそのままの格好の人まで入り込んで行くのである。地図見たら赤線ちゃんとながっているし・・・ということなのか。つまりいたら奈落の底の連続なのに・・・怖いもの知らずというか何というか。ほんなら尚のことこける訳にはいかんと気を張って渡ったのでありました。紀美子平からの登りもほんに凄まじいものでしたが、前穂は意外に広い頂上でした。屏風のコルからの続きにテントが見え、そちらからはクライマー達がよじ登ってきていました。何度も見上げた吊り尾根をついに渡った。そしてあれが奥穂かな？こっちが前穂かな？で塊としてはわかるもののどのピークと今一得心いかなかったのが、もう断然わかってしまったのである。紀美子平でお弁当を広げつつ、実に幸せでした。時刻はまだ昼前。「今日のうちに帰ろう」「うん。伸び伸び寝たい。」で、岳沢を駆けおりたのでありました。

喧騒の河童橋からふりかえる吊り尾根はまた格別でした。そしていったい何の列？と思えば、延々バスターミナルから延びる沢渡方面への乗客の列でした。平湯方面はまだ短かったものの、その後も渋滞に耐え、のんびりテレビの思惑がはずれた息子達にご対面したのでありました。

99年8月24日

小屋作業の件、道路が開通していることは土木事務所への電話で確かめました。  
道標の件は正式に来年へ持越となりました。今年は前高尾山に6本の道標を立てておしまいです。(5月に、金沢市長直命で「吉次山、高三郎山に道標を設置せよ」があった話の顛末。)

犀滝の件。今週末、27、28日に、MROの取材に同行して犀滝へ行くことが決まりました。ダム湖をボートで渡り、高三郎新道から砥倉分岐、二俣川へ降りて、一泊二日で取材します。  
(立派な社会人である私は、そんな金曜日なんて使えません。) 今日現在の天気予報では、順延の可能性もありますが・・・

ともあれあのルートを開拓したのは、金大ワングル。  
しかるに、そこを尋ねるPW名を数年見たことはありません。  
(個人山行で行った人があるかも)  
日本百名山は70すぎても踏破できるけれど、犀滝はご縁がなければ行けません。

誰か同行してみたい人いませんか？この機会に同行してくれたら、ワングルの伝統もちょっとつながりそうに思うんですが。

現役のみなさんなら、邪魔にもならず、戦力にもなり、いい被写体にもなります。(秘境をたずねる若人がいるってのは日本の希望です。)

急な話ですが、水曜日までに参加連絡がもらえたら、林さんに頼んでみます。それ以降だと、たまたま同行くらいかも。

オロ口対策は必要。腰近くまで濡れる可能性あり。  
濡れるので革靴ダメ。布製夏靴たすワラジor地下足袋or沢靴あたり。  
希望者がいたら電話でお知らせ下さい。

8月24日

22日は医王山の登山道整備と流しそうめんの会。作業班は整備とペンキ塗り。炊事班はそうめんゆでて、バーベキューの用意。  
この行事の参加率はよくて、22名参加。  
倉谷はたかだか1時間なのに、どうして？  
倉谷だからというより、山は大昔の話ということなんですけどね。

話が前後しますが、21日は岐阜県の天蓋山。2時間登りコース42名を3人で引率。5-6名が遅れて、本隊の前後に一人ずつ、遅れたグループに一人の配置になりました。だからコースのわかっている人が三人はほしいというあたりでしょうか。  
それもその登山教室への初参加者は1名の構成です。  
スタッフは多いにこしたことはありませんね。

## 15期 松林

99年10月05日

OB通信ありがとうございました。  
15期会にも山小屋酒場にも参加できず、無念の日々を送っています。  
残り少ない人生、このままむなしく過ごしていいのでしょうか。  
いえ、いいはずがありません。  
来年は私も50歳です。  
第二の人生をいかに歩むべきか、そろそろ本気で、真剣に考えなければと思っています。

来年の「お花見コンパ」までには、何らかの結論を出さねば、と決意しています。  
このままでは、当番の義務さえ、果たせそうにありませんから。

お願い／瀬女高原の一日リフト券、お安くしますので、買ってください。  
去年はどうとうスキーを履けずじまいでした。今年も、どうなるか、リフト券が無駄になってしまう公算が大ですから(三枚もかつつけられるんですよ)

99年09月10日

白山だよりをうらやましく拝見。  
うらやましい、といえは11、12日、15期会に出席できず無念です。  
皮肉なことに、12日は休日、13日は公休なのです。1日ずらして、三重県にドライブしようかと思っています。  
皆様に、どうぞよろしくお伝えください。

99年08月08日

小生は夏休み返上？(最初からそんなものはないのですが)で仕事をしています。  
本日の朝刊に掲載した柵さんのテキストをお送りします。記事入力用のファンクショ

ン付きの棒原稿をそのままコピーしたので、かなり文字ばけしていますが、お許しください。  
どうぞよろしくお願ひします。

99年06月17日 15日の北國新聞朝刊「女の目」のページを見ていただいたでしょうか。舟田事務局長に無理を言って、座談会に出てもらいました。局長は、おおいにワングルのことをPRしてくれましたので、ぜひホームページでみなさんにも紹介してください。記事全文が必要でしたら、データベースからダウンロードして、メールでお届けします。  
どうぞよろしく。

99年06月07日 いつのまにか春も過ぎて、もう梅雨。上着を着ているのがつらくなりましたが、季節のうつろいを楽しむ余裕もなく、一週間のたつのが早いこと。ただ、やみくもに忙しいだけで報告することもないので、早くこんな生活とは縁を切って四国八十八カ寺のお遍路に出ることを夢んでいます。ワングルのホームページだけは定期的にチェックしていますので、皆様のホットニュースを楽しみにしています。

### 15期 間所

99年06月06日

お久しぶりです。  
毎回OB便りを送ってくれてありがとう。

50肩、私も仲間に入りました。2月のOBスキー合宿で50肩の話聞いた時、他人事としか思えなかったのにスキー合宿直後からなんとなく肩が痛くなり、最近では立派に50肩の症状を呈してきています。

先日、会社からの帰りに横浜線の長津田駅で偶然松縄に会い、町田でコーヒーを飲みながらいろいろ話をするうち、佐野君の歓迎会をやるということになりました。まだ時期は未定です。奥名もこちらへ来ることはないですか？

### 15期 高村

99年10月26日

毎週のHPの更新ご苦労様です。  
居ながらにして白山の風景を見れて感激しています。  
そして皆さん山登りの人は、詩人だなあ・感心しています。  
Mailが届いたら返事を書きたいけどHPに載るとなるとちっとは、山に関連の事と思ってもなかなか行っていないので、ネタがなくてすみません。HP隠れファン、たかむら

99年10月04日

おはようございます！朝、このメールを開いたら4通も届いてますってメッセージがありびっくりするやら嬉しい週の始まり！同期会では、色々お世話になりました！関西組が参加しないので、戸惑ったのですが、思い切って参加して本当によかったです。また、ワングルのホームページを楽しみに読ませて頂いていますので、また間違ってメール下さい！ たかむら

### 16期 清水(重)

99年12月02日

16期の清水ですが、皆さんお元気ですか。アメリカ(シアトル市)への転勤となり、12月3日に出発します。来年3月に家族も合流する予定です。先立ってはビザの申請のため、金沢大学工学部学生係の方で英文の成績証明書を作成していただきました。専門科目については、必須と選択で51科目を取得していますが、そのうち優はたったの9つ(約17パーセント)でした。すべてをワングルの所為にはしたくはありませんが、今更ながら少々悔やまれますね？

ともあれ何年かは外国暮らし。しばらくはワングルのいろいろの行事ともお別れです。これを機会に本当に久しぶりではありますが、日記(英文では無理か)を再開しようかと思っていますが、我が中年の記になりますか。ご期待あれ。ではまた。

## 16期 山上

99年09月08日

OB会報「やまざと」を読んでいたら、わたしのアドレスが古いままになっているのに気づきました。単に or が ne に変わっただけなのですが、それと山上病院ではなくて、山上小児科クリニックです。8月8日を最後に奥名さんからのOB通信が途絶えているのはアドレスのせいかもしれませんのでよろしくお願いいたします。

99年07月04日

16期山上正彦です。ショウキランと書いてあるのを見て、思わず大田正喜さんを思い出してしまいました。辰野さんとたしか近所だったのか、大田先輩と辰野先輩はペアで思い出すのですが、それから大島さんや岩田さんらがずるずると……。

## 17期 長田

99年10月19日

OB会ではお世話になります。  
やまざと99夏号に事務局の財政について西村さんが書いておいででした。「カンパをしなけりや」と思いついたのですが、グズグズしてなかなかできませんでした。  
ようやく本日些少ですが送金させていただきました。どうかお役立てください。

17期 長田正文

## 17期 藤野

99年12月19日

ここUSでは、12/19の日曜が最後のクリスマスShoppingでどのモールも人でごったがえしておりました。日本の大晦日の賑わいに似ているところもありますが、私たち日本人にとっては、さほど魅力的な商品が多くあるわけではなく、衣類以外はこれといった、買いたくなる商品は無いのが現実です。年を経るごとに、こたつでみかん、おしるこに暑いお茶等、望郷の念が強くなり、日本のこちよさ、暖かさうを懐かしく思う今日この頃です。ここ10年近く好景気が続いていることから、消費者の購買意欲も高く、まだまだ、この経済的に良い状況は続くような気がします。日本の過去のバブル的なところもあり、なんとも表現できない状況です。なにはともあれ、良いお年をお迎え下さい。

99年11月20日

ご無沙汰しております。ワングル17期の藤野です。藤野といっても、ワングル劣等生の私を覚えておられるかわかりませんが、渡辺、小間、小島、藤井等々と同期です。今回たまたま小島が奥名さんのMailを回送してくれて、兼六園の琴柱灯籠??を見て懐かしく思っている、今日この頃です。私も卒業以来20と数年、金沢を訪れる機会も少なく、どんなに変化しているのかも想像できません。今は仕事の都合で、アメリカのテネシーのNashville近郊に住んでおり、今年で早4年がたちました。

ご存知かも知れませんが、同期の小島は香港に、川村はやはりアメリカのピッツバーグにおり、その他日本にいる人たちと、海を越えてのE-mailがひとときの安らぎでもあります。もし楽しい話題等ありましたら、話だけでも、流してください。今後ともよろしく。

藤野 11・20・1999 Tennessee Hendersonville (Nashville)

## 17期 渡辺

99年10月08日

10月6日7日と出張で金沢を訪れました。駅西側の変貌振りを初めて確かめました。線路があつた風景しか覚えていないので大きな驚きでした。  
夜、東別院近くのおでん屋に入りましたが駅と武蔵ヶ辻を結ぶ広い通りも見知らぬものでしたので主に尋ねれば「新たにできた。」とのこと。卒業後23年もすればそう不思議なことではないのでしょうか、隔世の感があります。久しぶりの金沢弁がうれしい夜でした。

99年07月05日

17期はどうやらこの夏、久しぶりに集まれそうです。これもOB会のおかげです。

## 18期 津島

99年10月28日

11月よりメールアドレスがtsussy@mail.kbn.ne.jpに変更になりましたのでよろしくお願ひいたします。  
ケーブルテレビでものすごく早くまりました。  
八月に娘と八ヶ岳に行つてまいりました。  
山の道具屋のツアーに参加しましたが  
なんと七十二名もいました。  
ほとんどが五十歳以上でしたが足の達者なのには驚きました。  
来年まで山は冬眠いたします。

## 23期 興井

99年10月25日

度々OB通信有り難うございます。23期の興井です。初めてメールします。  
10月の9～11日と扇沢から鹿島槍へ、23～24日にかけては地元の大台ヶ原へ紅葉を求めて足を伸ばしました。  
いずれの山行も天気にも恵まれて山自体の魅力は十分に堪能したのですが、やはり紅葉はいまいち、というか全然駄目  
というか……。今年の紅葉は結構期待できるぞ、という話も当初あったようですが、9月、10月の馬鹿陽気に  
意気消沈といったところでしょうか。北陸、白山近辺は全体的にどうなのでしょう？ここ数年はどうも紅葉は駄目ですね。

## 23期 竹内

99年10月04日

OB通信の配信ありがとうございます。  
文面から見て、KUWVのHPを開設されているようなのですがURLが書いてないので、どこにアクセスしたら良いか分かりません。

暇な時に見たいと思いますので、是非、URLをお教え下さい。

## 25期 高橋

明けましておめでとうございます。

25期の高橋です。懸念された2000年問題は大きなトラブルはなかったものの細かな障害は多々あり、しばらくは目が離せない日々となりそうです。

会報とホームページを楽しく見させて戴いております。役員の方々の苦勞を思うと感謝の念で一杯です。下記に住所変更しましたのでお知らせ致します。

99年06月10日

会社でインターネットを使用する様になり、さっそくアクセスしてみました。卒業してはや15年余り経ちますが、遠くにいても最新の情報が得られるホームページは本当に素晴らしいものですね。これからも定期的にアクセスしたいと思います。名簿のページのパスワードを教えてくださいませんか？

## 36期 石川

99年10月12日

10月9日は、私28歳の誕生日です。  
世間では、この日を、「トラックの日」というそうです。  
電車のつり革広告で見ました。

33期奥出氏の誘い、「連休に朝日岳いかん？」の誘いを断り、会社に行ってきました。

会社についても、別に遊んでるわけではなく、お客さんの対応をしました。

今年の冬は、  
なんとか、  
登りたいもんです。  
休日出勤は昼からですが、  
近くの川沿いを走ってます。  
ほんとです。

でも、  
体力は、めっきり落ちました。

ところで、  
ワンゲルホームページのURLは、  
なんでしょう？  
わかりません。  
教えてください。

### 34期 新倉

99年07月05日 ワンゲル36期の新倉です。毎回OB通信を読ませていただいております。

大変恐縮ですが、一つ教えていただきたいことがございます。  
それは、ワンゲルホームページのOB名簿のパスワードのことです。

KUWVとか適当に押してみましたが大変でした。教えていただけると幸いです。

お忙しいところ申し訳ありませんが、よろしくおねがいいたします。

新倉崇之  
niikura-takayuki@miti.go.jp

P.S.  
今年も剣岳で亡くなった蒲原良太郎君の追悼山行を催す予定です。  
今年は、8月20～22日の予定です。

### 38期 橋本

99年09月03  
日

mailaddr : hasimo@qf6.so-net.ne.jp  
mess : 初めまして、38期の橋本です。  
特に用事はないのですが、暇なので投稿してみました。  
どうやら同期では私が一番乗りのようですね。

先月1年半ぶりに山に行ってきました。  
場所は八ヶ岳です。  
天気といえば快晴で、特に天狗岳からの展望はとても良く、遠く白山まで見えて  
感動しました。(私が見間違えていなければの話ですが...)  
宿泊をする登山は大学4年の時の百4条PW以来でしたが、特に疲れはありません  
でした。(すみません強がりです)

現在時刻は9月2日(金)AM1:30です。  
そろそろ寝ないと明日(今日か...)の会社に遅刻するのでもう終わります。

同期の皆さん、最近どう？

#### 次のページ

「事務局長が、OB会に悲観して、厳冬期ヒマラヤへ  
行く」などという噂が流れているとか、いないとか・・・。  
ご覧のような支援団体の、広報活動を趣旨とするツアーに  
参加するだけなのです。なかなか夢のある団体と思いますが。  
皆さんの身の回りに、こんな会がある、こんな活動がある  
と紹介したいものがありましたら、事務局にご一報下さい。